

潜龍

「時間と夢」

2学年付 瀧元 良規

時間はどんな人にも平等に与えられています。1日が48時間の人はいないし、12時間の人もいません。みんな等しく1日24時間です。有意義に過ごすのも、無駄にしまうのもその人の時間の使い方次第です。1時間を自分のやりたいことに使っても、ただだらだらと過ごしても同じ1時間です。お金と時間はともに人生で大切なものですが、ただお金は無くしても取り戻すことはできますが、過ぎ去った時間は取り戻すことができません。幕末の長州藩士「吉田松陰」は明治維新で未来ある夢多き若者に思想的影響を与えた人物で有名です。若者に対して時間の大切さと夢を持つことの大切さについて次のような言葉を残しています。

「一日一字を記さば一年にして三百六十字を得、一夜一時を怠らば百歳の中に三万六千時を失う」 夢亡き者に理想はない 理想亡き者に計画なし 計画亡き者に実行なし 実行亡き者に成功なし 故に、夢亡き者に成功なし」この二つに共通して言えるのは、若者は夢を持って毎日コツコツと努力を積み重ねれば必ず自分自身に得るものがあるということです。



～ふるさと貢献活動発表会～



2月1日(木)の午前中にふるさと貢献活動発表会が行われました。生徒たちは各教室でリモートによる視聴となり、生徒たちの活躍の様子がスライドで見られました。

工業高校ならではの活動として、各科で学習した技術を生かし、地域住民の壊れた機器などの修理を行っています。これは3年生の活動ですので来年度は君たちの技術が生かされる機会となります。実習などで多くの技術を学び、工業高校生として地域貢献できるよう学習に取り組みしましょう。

～修学旅行が終わりました！！～

1月26日(金)～1月29日(月)に修学旅行が実施されました。

4日間クラスの仲間や友人と行動を共にし、スキー体験、小樽班別行動などを通して北海道のすばらしさを身体一杯に感じ、学校生活では気づかなかった仲間の良さを新たに発見することができました。

この修学旅行が一生忘れられない高校時代の思い出の旅となりました。



～今後の予定～

2月

- 14日(水) 生徒休業
- 15日(木) 推薦入学(生徒休業)
- 20日(火) 学年末考査①
- 21日(水) 学年末考査②
- 22日(木) 学年末考査③
- 23日(金) 高压ケーブル工事のため停電(～25日(日))
- 26日(月) 学年末考査④
- 27日(火) 学年末考査⑤
- 28日(水) 卒業式(1, 2年自宅学習)
- 29日(木) 午前中授業(答案返却特別時間割)

3月

- 1日(金) 午前中授業(答案返却特別時間割)
- 4日(月) 4日～午前中授業(1, 2, 5, 6授業)
- 6日(水) 進路ガイダンス(1～4時間目)

2月20日(火)から学年末テストが始まります。1つでも上の順位を目指してしっかりと取り組みましょう。また、提出物の期限も必ず確認をし、忘れる事がないようにしましょう。